

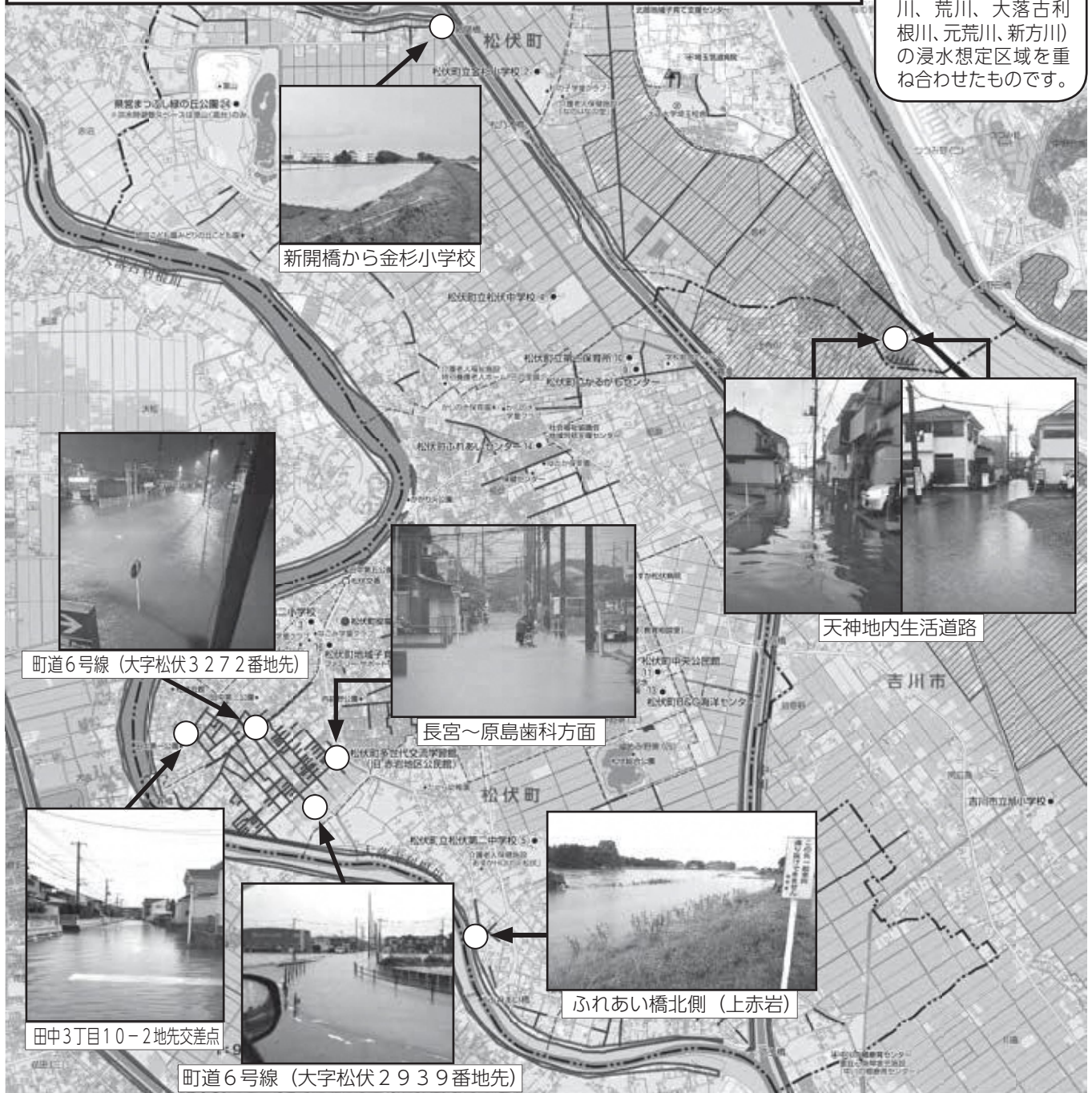
特集 松伏町を大雨が襲う

6月2日から6月3日にかけて、梅雨前線及び台風第2号による大雨が約33時間で287mmを観測（松伏町役場観測所）。この降水量は、埼玉県内の6月平均降水量の約2倍に達し、1時間当たりの降水量は、最大で39mmを記録した。

この大雨の被害が、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受ける恐れが生じていることから、6月3日午前10時30分に国から災害救助法の適用を受けた。

令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害状況（一部） 松伏町浸水想定区域図(対象河川合成版)より

このマップは、松伏町に被害を及ぼすと想定されている河川（利根川、江戸川、中川、荒川、大落古利根川、元荒川、新方川）の浸水想定区域を重ね合わせたものです。



その時、町の対応は. . .

気象状況、河川状況、浸水状況など	時刻	行政による対応
大雨警報(浸水害)・洪水注意報発令	2日 15:56	
	16:00	災害対策本部開設 (警戒体制決定・職員自宅待機指示)
大雨警報(土砂災害)発令	16:35	避難所開設(北部サービスセンター)避難者1世帯
中川、新方川 水防団待機水位に到達	17:00	担当水防団待機
洪水警報発令	18:54	
中川避難判断水位に到達	19:00	避難所開設開始(中央公民館:21:00開設完了) 避難者 25世帯(35人)
新方川氾濫危険水位に到達	23:00	避難所開設開始(松伏第二小学校:23:15開設完了) 避難者 17世帯(36人)
	3日 7:00	避難所北部サービスセンター閉鎖(避難者全員帰宅)
災害救助法の適用(国から)	10:30	
	10:40	避難所松伏第二小学校閉鎖(避難者全員帰宅)
中川避難判断水位、新方川氾濫危険水位 低下傾向確認	11:56	担当水防団待機解除
	14:15	避難所中央公民館閉鎖(避難者全員帰宅)
	16:10	災害対策本部解散
中川(2:00)、新方川(4:00) 水防団待機水位を下回る	4日	

上記の他、行政が実施した内容

1. ポンプによる排水対応

実施箇所は、三栄会館、弥太郎ポンプ、赤岩排水機場、八間堀ポンプ、河野鉄工所地下式ポンプ、九尺排水機場。三栄会館では常設のポンプに加え、移動式ポンプ(2基)、排水ポンプ車(4基 国土交通省)を追加。

2. 道路冠水による通行止めの対応

実施箇所は、県道越谷野田線の武蔵野銀行から清水建設付近、町道6号線の上赤岩交差点から田中一丁目、浦和野田線沿線の長宮地内、外河原地内、田中地内、上赤岩、下赤岩地内、その他町内の多数の生活道路。

3. 家屋等への浸水被害調査(6月5日早朝から)

並行して浸水による粗大ゴミの回収。
浸水家屋(床上、床下)の消毒を実施。
6月2日からの役場職員の動員数は、
延べ230人を越えた。



今回の災害にて、町民から議員に届けられた声を紹介(一部抜粋)

- 夜間の避難は危険を伴うので、空振りでもいいので日中明るい時間帯に避難所を開設してほしい。
- 激しい雨の中では防災無線が聞き取りにくいので、何か対応を考えてほしい。
- 道路冠水により、車の立往生や側溝に落ちるなど見かけた。
自主防災組織などに応援を依頼できないか。(パイロンの設置など)
- 自主防災組織にゴムボートを整備できないか。
- 町道の水路整備、用水の整備をきちんとやってほしい。
- 稲が水没し影響が心配。ハウスが浸水し、野菜への影響が心配。
- 中央公民館に避難したが、トイレが逆流し使用できなかった。今後の改善を。
- 町職員が早々に調査に来てくれて、とてもありがたかった。